

有害物質が含まれるものもある使用済み太陽光パネルへの対応は

産業廃棄物処理業者への情報提供や埋め立て方法等をまとめたガイドラインを周知していく



長神 隆士
自民クラブ

再生可能エネルギー導入の取り組みと課題について

問 積極的に進められている再生可能エネルギー導入の取り組み状況は。

答 太陽光発電導入率は、公共施設では令和4年度の目標値40%に対し平成30年度は29%、持ち家世帯では令和4年度の目標値15%に対し平成29年度は14.3%。本年度から始まった燃料電池、蓄電池及び電気自動車等充給電設備を導入する個人への補助金は5月末時点で計20件の申し込みがあった。

問 本年11月以降に太陽光発電の余剰電力買取制度の買取期間が満了となり、価格下落が予想されているが、その影響は。

答 蓄電池等を利用した自家消費を含め、複数の選択肢から選べるため、引き続き太陽光発電施設を利用していただけるものと考え、影響は少ない。

問 役目を終えた使用済み太陽光パネルの中には鉛、セレン、カドミウムなどの有害物質が含まれるものもあるが、その対応は。

答 パネルメーカーや排出事業者から産業廃棄物処理業者への情報提供や埋め立て方法等をまとめた環境省のガイドラインを関係者に周知していく。

問 本市の再生可能エネルギーの方向性は。

答 地球温暖化対策として温室効果ガスの排出のさらなる削減が必要となり、重要性を増すため今後も導入を促進していく。



中高年のひきこもり「8050問題」について

問 中高年のひきこもりの実態を受け身でなく積極的に把握すべきでは。

答 当事者の自宅を訪問するアウトリーチ型支援や生活ささえあいネット事業において対応する。

(表面：東京都標準様式)



(裏面：参考様式)

